



ジョン・パリー
John Parry

12月18日～22日に開催された欧州ツアー「アフラシアバンク・モリシャスオープン」にて、PING契約ジョン・パリー選手が14年ぶり2度目の欧州ツアー優勝を果たしました。

パリー選手は最終日を首位と5打差でスタートしましたが、1イーグル/7バーディ/1ボギーのトータル64で通算14アンダーとなり逆転勝利を掴みました。2024年度はパリー選手にとってまさに「復活の1年」であることは間違いありません。

2024年度はPGAチャンレンジツアーにて3度の勝利をおさめています。それまでは長らく優勝から遠ざかっていたため、パリー選手自身も「ゴルフを諦めかけていた時期があった。」と語るほどです。2025年度のジョン・パリー選手の活躍に是非ご注目ください。

ジョン・パリー選手 クラブセッティング

ドライバー	G430 MAX 10K(10.5度)
フェアウェイウッド	プロトタイプ(#3)/G425 MAX(#7)
アイアン	BLUEPRINT S(#4～#9)
ウェッジ	S159(46度S、52度S、56度S、60度S)
パター	PLD DS72(カスタム)

注目ギア①

上下左右MOI10,000超えの「10K」で
ブレずに飛ばせるドライバーショットを連発



G430 MAX 10Kドライバーは上下左右の慣性モーメントが10,000g・cm²超えの「ブレずに飛ばせる」ドライバーです。慣性モーメント(MOI)の数値が高いとミスヒット時でも飛距離が落ちずに飛ばせます。まさに「マン振り」しても「マン飛び」するドライバーです。

現在パリー選手は欧州ツアーの「ストローク・ゲインド・トータル」で1位となっています。これはドライビングディスタンスやフェアウェイキープ率など、シーズンを平均して良い結果を出しているということを示しています。ブレない10Kドライバーで14年振りの欧州ツアー勝利を掴みました。

注目ギア②

操作性と寛容性を併せ持つ BLUEPRINT Sアイアンで勝利



パリー選手はBLUEPRINT Sの#4～#9までのセッティングで試合に臨んでいます。BLUEPRINT Sは軟鉄鍛造により、インパクト時にクリアで心地良い打感を実現。さらにトッププロが世界で戦える操作性と寛容性を両立したアイアンです。

パリー選手は現在バーオン率約70%。これは全選手の平均を大きく上回る結果となっています。やさしく狙えてしっかり操作できるBLUEPRINT Sアイアンが大きく勝利に貢献しました。

※スタッツは2024年12月23日現在